

電子契約の概要と契約書作成の注意点

主な講座内容

- ・デジタル化やインターネットの利用状況の概要
- ・用語解説
- ・インターネット上の市場
- ・これから紙の書類はどうなる？
進む企業の電子化と電子契約（行政手続き・電子契約）
- ・気を付けたい関係法令概要
(e-文書法、電子署名法、民法、他)
- ・電子契約書とは メリットとデメリット
- ・契約書締結時の注意点
- ・民法改正に伴う注意点
(消滅時効、法定利率、保証、債権譲渡、賃貸借)
- ・紙の契約書の押印の仕方

◆日 時：2023年 3月28日(火)
14:00～16:00

- ◆場 所：指定なし（Zoomを使用します）
※有線LANケーブルやWi-Fi環境は、ご自身で整えてください。
- ◆受講料：無料（会員・非会員 問わず）
- ◆定 員：30名（先着順）

◆オンライン（Zoom）受講にあたって

- ・「インターネットができる環境があること」が前提となります。
- ・使用するテキストや教材はプリントアウトしたものを事前に送付します。
(データではお送りできませんのでご了承ください。)
- ・事前にZoomのアプリを端末（パソコン等）にインストールするようお願いします。
- ・開催日前日までに網走商工会議所よりメールでお送りする、「受講用URL」をクリックして頂ければご参加できます。

お問い合わせ TEL：0152-43-3031 网走商工会議所（担当：川畑）

（お申し込みは下記の方法で受け付けております）

①メールでお申し込み：info@a-cci.or.jp

→メールでお申し込みの場合は、件名に「3/28セミナー参加申し込み」、本文に「事業所名」「所在地」「参加者名」「連絡先用の電話番号」をご入力ください。

②FAXでお申し込み：0152-43-6615（網走商工会議所 宛）

→下記の申し込み欄に必要事項をご記入ください。

| | | | |
|---------|---|-------|--|
| 事業所名 | | 参加者名 | |
| 所在地 | 〒 | T E L | |
| メールアドレス | @ | | |

※ご記入頂いた情報は本セミナーに関する運営のみに利用し、取扱いにつきましては個人情報保護法に則り、厳重に管理致します。

昨今、リモートワークの普及を始めとした働き方改革により、企業の業務内容や方法の見直しが進み、あらゆる側面で電子化が進んでいます。本年中に予定されるデジタル庁新設の動きをみても、今後ますます電子化の流れは加速化するでしょう。その一環で電子契約に関するたくさんの法律改正もあり、今後『電子契約』の需要の高まりも見込まれます。取引先から求められるケースも増えるかもしれません。そこで今回、電子契約の概要と要件、使用のメリットやコストなどわかりやすく理解できる講座を開催いたします。この機会に是非ご参加ください。



講 師（都内の会場から配信します）

いけだ うみ
池田 有美 氏

- ・UMCサポート
- ・行政書士

<プロフィール>

2004年5月～2015年2月 大手ビジネス資格の専門学校である、大原学園（総務部、社会人課程教務部、専門課程教務部）にて、社会人受講生や専門学生の管理・指導・プラスバンド部の指導、新設学校3校の立ち上げなどに携わる。関東圏内に留まらず、様々な地域の日本企業や、何カ国もの国から相談を日々受けている。今までに関与した国は15ヵ国。現在は、主に外国人雇用テーマの勉強会の講師として各地で活躍中。

【ご注意事項】

- ・リアルタイム配信によるオンラインでの開催です。
- ・本セミナー受講に際しての通信費用等は受講者にてご負担ください。
- ・受講者の末端環境やインターネット通信状況によっては、本セミナーにご参加頂けない場合や、接続が不安定になる場合があります。この場合、配信者（講演者）及び商工会議所では一切の責任を負いませんので、あらかじめ受講環境をご確認ください。
- ・本セミナーで提供するスライド、動画、画像、音声等のコンテンツの全部または一部は、本セミナーの受講用途でのみご利用ください。
- ・無断で、本セミナー資料およびコンテンツの複製（テキストの印刷、静止画でのキャプチャ、録音・録画等を含む）、上映、公衆送信、展示、頒布、譲渡、貸与、翻案、翻訳、二次の利用等を行うことは、著作権侵害となる場合があり、また講演者等の肖像権を侵害する行為にもなる場合があるため、おやめください。